

議案第2号

令和7年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団
事業計画について

令和7年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団事業計画を別紙のとおり
とする。

令和7年3月24日

公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団
理事長 平 井 省 三

令和7年度

事業計画書

公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団

令和7年度事業計画

I 基本方針

事業団の運営を取り巻く環境は、県内人口の減少、少子高齢化の進展、管理する施設設備の老朽化に加え、燃料費をはじめとする諸物価の高騰により厳しい状況にあります。一方、事業団には、これまでの長い経験と豊富なノウハウをもとに、令和元年度に策定された「いわて県民計画」が目指す「生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げる」「生涯を通じて学び続けられる場をつくる」の達成に向け、大きな役割を果たすことが期待されています。

このような中、令和7年度においても、生涯スポーツの振興、青少年の健全育成に向け、スポーツ・レクリエーション活動や青少年の集団宿泊・体験学習等を支援するとともに、積極的に各種事業を推進してまいります。

また、岩手県から指定管理者の指定を受けている県営運動公園をはじめとする体育施設、花巻広域公園及び青少年の家について、引き続き利用者の満足と安全の確保を第一として、誠実かつ適切な管理運営に努めてまいります。

II 重点施策

- 1 これまで培ってきた豊富な経験やノウハウ、学校・競技団体・地域等との信頼関係を生かしながら、利用者の満足度の高いサービスの提供に取り組みます。
- 2 施設等の老朽化に対応した施設設備・用具等の安全管理を徹底するとともに、適切な利用も含め、施設管理について一層の質の維持・向上を図ります。
- 3 収益事業である県民ゴルフ場については、新たな利用者の開拓に努め、収益の向上に取り組みます。
- 4 外部講師等による職員研修、コンプライアンス研修等の実施により職員の資質向上を図るとともに、利用料収入の確保、効率的な予算執行等により、経営基盤の強化に取り組みます。

III 事業計画

1 事務局

【公益・収益共通】

体育施設、青少年の家の利用者ニーズを的確に把握するとともに、職員研修等による人材育成、各施設における予算の適正な執行管理を徹底します。

業務名	時期	主な内容
利用者のニーズ調査	7～9月 (※12～2月)	体育施設等利用者アンケートの実施
人材の育成	通年	職員研修、コンプライアンスの日を毎月実施、各種講座への派遣による資格取得
予算の執行管理	通年	予算執行状況調査、会計事務担当者研修、内部事務調査等

※ スケート場のニーズ調査は、開場期に実施。

【公益目的事業】

【方針】

県民の生涯スポーツ振興に寄与すべく、県からの委託による11事業の実施を計画しています。

主な内容は、当事業団が管理する県営体育施設を会場としたスポーツフェスティバルや各種スポーツ教室、講習会等であり、県民誰もがライフステージに応じてスポーツ・レクリエーション活動に親しめるような環境づくりを進めるとともに、スポーツを支える指導者、ボランティアの育成に取り組みます。

また、生涯スポーツの振興に関する事業団事業の企画、調整、推進を通じて各施設をリードするとともに、各施設の事業担当者がメンバーとなっている事業活性化プロジェクトチームの活動を通じて各施設における事業の充実を図り、参加者の満足度を一層高めてまいります。

【計画事業】

○ 受託事業

No.	事業名	期日	主な内容
1	① 武道教室	① 4月～令和8年3月	① 武道8競技の武道教室
	② 稽古始演武会 (いずれも県営武道館)	② 令和8年1月12日 (月・祝)	② 武道教室参加の各武道団体による演武発表会
2	スポーツしNight (県営体育館、県営武道館等)	5月～令和8年3月の第3火曜日	バスケットボール、バドミントン、ソフトバレー、卓球等の球技スポーツや、ピククルボール、ディスクゲッター9等のニュースポーツ
3	いきいき健康体力UP事業	6月～令和8年3月	団体や企業等を対象とした健康、体力向上運動指導(ニュースポーツ、体幹エクササイズ、ノルディックウォーキング等)
4	湖上フェスティバル (御所湖広域公園艇庫)	7月5日(土) [予備日7月6日(日)]	カヌー体験、ボート体験、エルゴメーターに挑戦
5	高齢者健康・体力づくり指導者セミナー (県営武道館)	9月5日(金)(予定)	・介護予防に係る指導上必要な知識技能についての最新の情報提供 ・健康運動指導士、健康運動実践指導者の更新時単位認定講習
6	県民スポーツ・レクリエーション祭 (県営体育施設ほか)	9月～11月	種目別大会の開催(ゲートボール、ミニバスケットボール、スポーツウエルネス吹矢、グラウンド・ゴルフ、ドッジボール、インディアカ、ペタンク、エアロビック、スポーツチャンバラ、ビーチボール、フライングディスクの11種目)
7	スポーツフェスティバル2025 (県営体育施設)	10月13日(月・祝)	体力測定、ニュースポーツ体験、競技スポーツ体験、卓球バレー体験のほか、フリーマーケット、屋台等

8	スケートキッズ on サタデー&ホリデー (県営スケート場)	11月から令和8年3月までのうち20回程度	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日及び祝祭日は、中学生以下のリンク滑走料、貸靴料が無料 ・このうち1回は、利用者全員のリンク滑走利用料、貸靴料を無料
9	氷上フェスティバル (県営スケート場)	12月20日(土)	スケート場無料開放、氷上ゲーム、場内イベントの実施
10	スポーツボランティア募集・活用	各イベント開催時	スポーツを支える人材の育成と活用
11	スポーツ資源やスポーツに親しむ機会の情報発信	通年	外部広報媒体等を活用した広報活動

<施設の概要>

建設年度：昭和 41 年度

敷地面積：252,803 m²

施設：陸上競技場（第二種公認、全天候 8 レーン、照明 4 基、30,000 人収容）

補助競技場（7 レーン。うち全天候 3 レーン）

サッカー・ラグビー場第 1 グラウンド（人工芝、照明 8 基）

サッカー・ラグビー場第 2 グラウンド（クレイ、照明 8 基）

野球場（軟式、両翼 90m、中堅 93m）

テニスコート（8 面、照明 10 基）

スポーツクライミング競技場 [リード（屋外）H15m 2 面、スピード（屋外）H16m 2 面・

練習壁 H8m 2 面、第 1 ボルダリング（屋外）H5 m W35m（屋内）H5 m W22m、第 2

ボルダリング（屋内）H4.3m W20m、第 3 ボルダリング（屋内）H3.5m W3 m・4 m]

日本庭園、児童公園、交通公園、ふれあいハウス、クラブハウス、管理事務所

【方針】

- (1) 県民が心身ともに健康に暮らせるよう、ライフステージに応じてスポーツを楽しむことができる機会の充実に向けて、県や競技団体等と連携を図りながら、子供や働く世代である親を含む各年齢層のスポーツ参加の促進を図ります。
- (2) 多様なスポーツ施設を有する運動公園としての機能が十分に発揮され、多くの方々が生涯スポーツ・レクリエーション活動を満足して楽しむことができるよう公平で透明性の高い管理運営に努めます。
- (3) 施設が老朽化していることから、利用者の安全確保・事故の未然防止を第一に、迅速で的確な施設の維持管理に努めます。

【取組の重点等】

- (1) 岩手県山岳・スポーツクライミング協会講師による「ボルダリング教室」「ボルダリング体験会」のほか、親子で楽しめる「親子ランニング教室」など 8 つの自主事業を展開します。
- (2) 都市公園として県民の憩いの場となるよう、みたけ地区活動福祉推進会など地域団体等と協働して園内の花壇整備（花植え活動）を進めるほか、早朝ラジオ体操やノルディックウォーキングなどの地域活動を支援します。
- (3) 各施設の安全性や快適性、機能性に配慮しながら、施設・備品、緑地の適切な維持管理を行います。

【計画事業】

(1) 受託事業（総務企画課再掲）

No	事業名	期日	主な内容
1	県民スポーツ・レクリエーション祭	9月28日（日）	ゲートボール
		10月7日（火）	グラウンド・ゴルフ
		11月1日（土）	フライングディスク
2	スポーツフェスティバル 2025	10月13日（月・祝）	体力測定、ニュースポーツ体験、競技スポーツ体験、フリーマーケット、屋台等

(2) 自主事業 (○は施設間の連携事業)

No	事業名	期日	主な内容
1	○スポ振ぶらんちクラブ	1期：5月～7月 2期：9月～11月 3期：12月～令和8年 3月	ノルディックウォーキング
2	スポーツクライミング 認定会	① 5月 ② 7月 ③ 11月	岩手県山岳・スポーツクライミング協会指導者によるスポーツクライミング競技場利用に必要な技術・知識の習得講習及び認定証の発行
3	親子ランニング教室	5月3日(土・祝)	陸上競技講師による小学生向けの走り方教室
4	すまいるボルダリング教室	8月下旬～9月上旬 全4回	岩手県山岳・スポーツクライミング協会指導者による未経験者・初級者を対象としたボルダリング教室
5	すまいるグラウンド・ゴルフ交流会兼理事長杯予選	9月3日(水)	・8ホール×4ラウンドの大会形式 ・盛岡地区の理事長杯予選会
6	第14回スポ振理事長杯グラウンド・ゴルフチャンピオン大会	10月22日(水)	・8ホール×4ラウンドの大会 ・グラウンド・ゴルフを実施している運動公園を含む体育施設及び青少年の家代表による競技大会
7	ボルダリング体験会	令和8年3月上旬	岩手県山岳・スポーツクライミング協会指導者による未経験者から初級者を対象としたボルダリング体験会
8	すまいる卓球Room	通年 (年末年始を除く。)	卓球台及びラケット、ボールの貸出し ・ふれあいハウス2階 卓球台2台 ・管理事務所会議室 卓球台1台

(3) 共催事業

No	事業名	期日	主な内容
1	第58回岩手県スポーツ施設協会講習会 兼令和7年度岩手県公立武道館協議会研修会 主催 岩手県スポーツ施設協会 岩手県公立武道館協議会 会場 県営武道館	5月22日(木)	講演・事例発表・視察等

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
625,200	19,087

3 県営体育館

公益目的事業

<施設の概要>

建設年度：昭和 42 年度 敷地面積：13,404.72 m²
コート面積：1,877 m² 収容人員：1,625 人

【方針】

- (1) 築後 58 年が経過し老朽化が進んできていることから、計画的かつ重点的に補修や改修を行うとともに、施設・設備・器具等の点検及び維持管理に努め、利用者の安全確保に万全を期します。
- (2) 利用ニーズを適確に把握し、開館時間の延長や臨時開館等、利用者の要望に可能な限り対応するとともに、誰もが気軽に参加できる環境と機会を提供するなど、サービスの向上に努めます。

【取組の重点等】

- (1) 利用者に施設を安全に利用していただくため、備品や用具などは職員による日常点検や大会前の主催者との詳細点検に加え、専門業者等による点検を実施するとともに事業団の体育施設管理士による点検指導を実施し、事故の未然防止に努めます。
- (2) 引き続き 8 時から 10 時までの個人利用料金の適用は継続しつつ、学校の部活動やスポーツ少年団の活動等、学生・生徒のスポーツ活動に限り 8 時から 12 時までの区分使用料金を減額して貸出しするなど、学生・生徒の皆さんが利用しやすい環境を提供することにより、午前中の施設利用の促進を図ります。
- (3) 自主事業として、小学生とその保護者を対象とした「親子ドッジボール教室」及び「親子ランニング教室」を継続して実施し、親子で一緒にスポーツを楽しむ機会を提供するほか、新たに「ラグビー教室」を開催し、新たな競技を体験する機会を提供します。

【計画事業】

(1) 受託事業（総務企画課再掲）

No.	事業名	期日	主な内容
1	スポーツし Night	5月～令和8年3月の第3火曜日	バスケットボール、バドミントン、ソフトバレー、卓球等の球技スポーツや、ピククルボール、ディスクゲッター9等のニュースポーツ
2	県民スポーツ・レクリエーション祭	10月3日(金) ～5日(日)	ミニバスケットボール
		10月26日(日)	ドッジボール
3	スポーツフェスティバル 2025	10月13日(月・祝)	新体操、バトントワリング、エアートランポリン等(予定)

(2) 自主事業 (○は施設間の連携事業、※は新規事業)

No.	事業名	期日	主な内容
1	○スポ振ぶらんちクラブ	1期：5月～7月 2期：9月～11月 3期：12月～令和8年3月	体幹トレーニング、エアロビック、ボディシェイプエクササイズ、ヨガ
2	親子ドッジボール教室	5月17日(土)	小学生とその保護者を対象とした専門の指導者による競技ドッジボールの基本的な体験教室
3	親子ランニング教室	11月3日(月・祝)	小学生とその保護者を対象とした専門の指導者による親子でできる短距離走の基本を学ぶ教室
4	※タグラグビー教室	11月29日(土) ① 低学年の部 10:30～12:00 ② 高学年の部 13:30～15:00	小学生を対象とした専門指導者によるルール及びボールの投げ方、捕り方の基本を学ぶ教室

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
51,500	7,999

4 県営スケート場

公益目的事業

<施設の概要>

建設年度：昭和47年度

リンク：スピードリンク(400m×15m 1面)、インラインスケートリンク(200m×6m 1面)

アイスホッケーリンク・フィギュアリンク(60m×29m 各1面)

観客席：1,660人収容

【方針】

- (1) 利用される全ての方々に、気軽に、安全に、そして最高のコンディションでスケートを楽しんでいただくよう管理運営に努めます。
- (2) 施設・設備の老朽化に対応し、県と連携を図り、計画的な補修・改修を行いながら、安全で快適な利用環境の提供に努めます。
- (3) 少子高齢化等の社会情勢の変化に伴い利用者数が減少傾向にあることから、広報活動の充実、参加しやすい自主事業の実施など利用促進に努めます。

【取組の重点等】

- (1) 利用者の安全を確保するため、職員による施設・設備の日常点検等のほか、専門業者による法定点検により、施設の保安全管理を徹底します。
- (2) 利用者の増加に向け、ホームページなどによる広報活動の充実とともに、学校の体育事業での利用拡大を図ります。
- (3) 子どもから大人までを対象に、継続的にスケート技術の向上を図ることができるよう、各種スケート教室・体験会を実施します。

【計画事業】**(1) 受託事業 (総務企画課再掲)**

No	事業名	期日	主な内容
1	スケートキッズ on サタデー & ホリデー	11月～令和8年3月のうち20回程度	・土曜日及び祝祭日は、中学生以下のリンク滑走料、貸靴料が無料 ・このうち1回は、利用者全員のリンク滑走利用料、貸靴料を無料
2	氷上フェスティバル	12月20日(土)	スケート場無料開放、氷上ゲーム、場内イベントの実施

(2) 自主事業

No	事業名	期日	主な内容
1	初心者スケート教室	11月～12月(全3回)	参加者の年齢や技術に合わせてグループ分けを行い、指導員が個別指導を行う。
2	アイスホッケー体験会	令和8年2月上旬(全1回)	・アイスホッケー靴の正しい履き方の習得 ・立ち方、歩き方の習得 ・スケーティング技術等の習得

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
24,642	6,240

<施設の概要>

建設年度：平成2年度（弓道場・相撲場は昭和61年度）

施設：大道場（柔道・剣道の試合場6面、観客席1,000人）、柔道場（試合場2面）、
 剣道場（試合場2面）、弓道場（近的12人立ち、遠的6人立ち、観客席150人）
 相撲場（土俵1面、観客席500人）

【方針】

- (1) 本県武道の中核施設としての機能を最大限に活かした効果的・効率的な管理運営により、施設の利用促進を図ります。
- (2) 県が目指している「スポーツの推進による県民誰もが健やかで輝く岩手」の実現のため、スポーツに親しみ楽しめるような利用者満足度の高い魅力的な自主事業を提供します。
- (3) 施設・設備の老朽化に対応し、県と連携を図り計画的な補修・改修を行いながら、安全で快適な施設利用環境の提供に努めます。

【取組の重点等】

- (1) 県内の各武道団体等と連携した各種武道大会や生涯スポーツ大会を開催し、施設利用者の増加を図ります。
- (2) 体育施設間の連携事業として「スポ振ぶらんちクラブ」及び「スポ振キッズうんどう塾」を開催し、中高齢者や女性の健康保持・増進や体力向上を推進するとともに、子ども達にスポーツの楽しさや面白さを体感させ、スポーツに親しむきっかけを提供します。
- (3) このほか自主事業4事業（弓道教室、少年剣道教室、少年柔道教室、武道体験会）、共催事業6事業を実施し、武道やスポーツの普及・推進に努めます。
- (4) 職員による日常点検、月例点検等のほか、専門業者による法定点検を実施し、施設・設備の不具合、故障等の早期発見・早期補修を行います。

【計画事業】

(1) 受託事業（総務企画課再掲）

No	事業名	期日	主な内容
1	武道教室	4月～令和8年3月	武道8競技の武道教室
	稽古始演武会	令和8年1月12日（月・祝）	武道教室参加の各武道団体による演武発表会
2	スポーツしNight	7月～9月の第3火曜日	バドミントン、ソフトバレー、卓球等の球技スポーツや、ピックルボール、ディスクゲッター9等のニュースポーツ9等のスポーツ
3	高齢者健康・体力づくり指導者セミナー	9月5日（金）（予定）	・介護予防に係る指導上必要な知識技能についての最新の情報提供 ・健康運動指導士、健康運動実践指導者の更新時単位認定講習
4	県民スポーツ・レクリエーション祭	9月21日（日）	スポーツチャンバラ
		11月9日（日）	エアロビック
5	スポーツフェスティバル2025	10月13日（月・祝）	武道団体による錬成会や体験会

(2) 自主事業 (○は施設間の連携事業)

No	事業名	期日	主な内容
1	○スポ振キッズうんどう塾	9月～12月 全12回	専門指導者による走る運動、マット運動、ボールを使った運動等のスポーツ教室
2	○スポ振ぶらんちクラブ	1期：5月～7月 2期：9月～11月 3期：12月～令和8年3月	体幹トレーニング、エアロビック、ボディシェイプエクササイズ、ヨガ
3	弓道教室	5月 全7回	初心者、初級者、中級者を対象とした弓道教室(礼法、基本動作等)
4	武道体験会	4月27日(日)	合気道
		調整中	空手道
5	少年剣道教室	10月25日(土)	中学生を対象とした剣道教室(礼法、基本動作、対人稽古等)
6	少年柔道教室	11月9日(日)	県内柔道スポーツ少年団(小学生)を対象とした柔道教室(礼法、基本動作、対人稽古等)

(3) 共催事業 (※は新規事業)

No	事業名	期日	主な内容
1	岩手県公立武道館協議会 研修会 【県営武道館】	5月22日(木)	講演・事例発表・視察等 (岩手県スポーツ施設協会講習会と共催で実施)
2	岩手県(盛岡市)地方青少年 なぎなた錬成大会 【県営武道館】	6月14日(土)～15日(日)	小学生から高校生までを対象になぎなたの基本動作、技能の習得から応用までの錬成会
3	※岩手県(盛岡市)地域社会 少林寺拳法指導者研修会 【県営武道館】	6月21日(土)～22日(日)	少林寺拳法の指導者としての心構え、基本から応用までの実技研修会
4	岩手県(盛岡市)地域社会 合気道指導者研修会 【県営武道館】	6月28日(土)～29日(日)	合気道の指導者としての心構え、基本から応用までの実技研修会
5	岩手県(花巻市)地方青少年 弓道錬成大会 【花巻市武徳殿】	7月19日(土)～20日(日)	高校生を対象に弓道の基本動作、技能の習得から応用までの錬成会
6	岩手県(盛岡市)地域社会 弓道指導者研修会 【県営武道館】	8月30日(土)～31日(日)	弓道の指導者としての心構え、基本から応用までの実技研修会

(注) 1は岩手県スポーツ施設協会、2～6は公益財団法人日本武道館との共催事業。

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
174,900	12,576

<施設の概要>

建設年度：昭和 58 年度

施設：鉄骨 2 階建て（事務室、艇格納庫、休憩室、会議室）

設備：練習・競技用ボート及びカヌー、審判艇、トレーニング用具

コース：日本ボート協会 B 級公認コース 2,000m×6 レーン、1,000m×6 レーン

【方針】

- (1) 利用者の安全確保を第一に、気象や湖面状況の把握に努め、栈橋及び艇その他附属品の管理を徹底するとともに、職員による監視救助体制及び災害時の避難誘導、応急措置等の避難救助体制の構築に万全を期します。
- (2) 少子高齢化等の社会情勢の変化に伴い利用者数が減少傾向にあることから、広報活動の充実、参加しやすい自主事業の実施など利用促進に努めます。

【取組の重点等】

- (1) これまで培ってきた艇庫、漕艇場の管理運営ノウハウを駆使し、良好な利用環境を整備するとともに、施設・設備の日常点検、法定点検を確実に実施します。
- (2) 利用者の増加に向け、ホームページなどによる広報活動の充実とともに、小中学校や町内会等への PR・利用依頼を行います。
- (3) 幅広い年齢層の方が気軽に参加し、御所湖の景観を楽しんでもらう「湖上ウォークラリー」や「カヌーで上流探検」などの自主事業を実施します。

【計画事業】

(1) 受託事業（総務企画課再掲）

No	事業名	期日	主な内容
1	湖上フェスティバル	7月5日(土) [予備日7月6日(日)]	カヌー体験、ボート体験、エルゴメーターに挑戦
2	スポーツフェスティバル 2025	10月13日(月・祝)	カヌー体験

(2) 自主事業（※は新規事業）

No	事業名	期日	主な内容
1	湖上ウォークラリー	4月下旬～5月上旬 (全1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・パドリングの基本操作指導 ・カヌーの乗り方、降り方指導 ・湖上での操作練習 ・問題を解きながら、艇庫上流側を遊覧
2	カヌーで上流探検	5月中旬 (全1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・パドリングの基本操作指導 ・カヌーの乗り方、降り方指導 ・湖上での操作練習 ・矢櫃川上流方面へ探検
3	※ローイング（サップボート）体験会	6月上旬～中旬 (全1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ローイングの一般知識と基礎技術の習得 ・サップボートによる水上体験

【計画数値】

利用者数（人）	施設利用料収入（千円）
8, 7 0 7	1, 0 5 6

<施設の概要>

建設年度：昭和 52 年度

建築面積：1,269 m²施設：体育室（バスケットボール・テニス 1 面、バレーボール・バドミントン 2 面）、
トレーニング室

設備：卓球台 11 台、サウンドテーブルテニス台 1 台、フロアバレーボール用支柱・ネット等

【方針】

- (1) 県との密接なパートナーシップの下、県の施策と一体性のある効果的・効率的な管理運営を行います。
- (2) 障がい者が気軽にスポーツやレクリエーションに取り組めるよう、また、障がいのある人もない人も共にスポーツを楽しむことができるよう、環境と機会の提供によりサービスの向上に努めます。
- (3) 建築後 48 年が経過し老朽化が進んできていることから、県と連携を図り計画的な補修・改修を行いながら、安全で快適な施設利用環境の提供を行います。

【取組の重点等】

- (1) 車いすバスケットボールや卓球バレー等、当体育館を拠点として活動している各競技団体の活動を積極的にサポートすることにより、障がい者スポーツの振興を図ります。
- (2) 障がい者団体や各種競技団体と連携し、「車いすバスケットボール体験会」「卓球バレー交流大会」「ソーシャルフットボール交流会」等の自主事業を継続して開催するとともに、障がいのある方もない方も一緒に楽しめるレクリエーション・スポーツに触れる「レクスポ体験会」を開催することにより、「障がい者」の理解促進と施設の利用促進を図ります。
- (3) きめ細やかな日常点検、月例点検等を実施し、施設・設備の不具合、故障等の早期発見・早期補修に努めます。

【計画事業】**(1) 受託事業（総務企画課再掲）**

No.	事業名	期日	主な内容
1	スポーツフェスティバル 2025	10 月 13 日(月・祝)	卓球バレー体験会
2	県民スポーツ・レクリエーション祭	9 月 28 日(日)	スポーツウエルネス吹矢
		10 月 5 日(日)	インディアカ

(2) 自主事業

No.	事業名	期日	主な内容
1	パラリーナ杯卓球バレー交流大会 2025	11 月 2 日(日)	卓球バレーの交流試合・体験

2	レクスポ体験会 ～様々なレクリエーションスポ ーツを体験しよう～	11月22日(土)	レクリエーションスポーツ体 験・交流(ミニテニス・ディスゲ ッター9・ボッチャ・フライング ディスク等) 【会場:県営体育館】
3	ソーシャルフットボール交流 会	12月の日曜日(予定)	精神障がい者のスポーツ種目 であるソーシャルフットボールの 体験及び交流試合
4	車いすバスケットボール体験会	12月の日曜日(予定)	車いすバスケットボールの体験 及び交流
5	アーチェリー体験会	令和8年2月の日曜日 (予定)	アーチェリーの体験及び交流

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
28,157	3,110

<施設の概要>

建設年度：昭和 58 年度

面積：91.6ha（ゴルフゾーンを含む。）

- ① 運動ゾーン 3.1ha：管理棟、運動広場、テニスコート等
- ② 水と芝生ゾーン 8.3ha：金矢池、芝生広場、ちびっこ広場、ジャブジャブ池等
- ③ イベントゾーン 5.1ha：レストハウス、イベント広場、噴水池、野外劇場等
- ④ 植物園ゾーン 8.3ha：緑の休憩所、郷土の樹木園、花木園等
- ⑤ 現況保存林 33.9ha：遊歩道

【方針】

- (1) 健康増進、スポーツ・レクリエーションや憩いの場としての公園機能が十分に発揮されるよう、地域・関係団体と協働・連携して、家族連れを含む多くの方々に親しまれ、安全・安心に利用される施設運営に努めます。
- (2) 広い公園と施設の老朽化に対応するため、県と連携して計画的な維持管理や劣化損傷の早期修繕など予防保全を徹底して、利用者の安全と利便性の確保に努めます。

【取組の重点等】

- (1) 多くの来園者でにぎわう「春・夏・秋まつり」をはじめ、「健康づくり」のイベントやスポーツ及びレクリエーションのイベント等、幅広い年齢層に公園で楽しんでいただける魅力ある自主事業を実施します。
- (2) 新聞、観光情報誌、タウン誌等を活用した近隣地域への情報発信や、インターネットを活用した広域への情報発信を行うほか、小学校・保育園等への勧誘活動を実施するなど、幅広い広報活動に取り組みます。
- (3) 多種多様な公園のニーズについての的確に把握するため、各種アンケート調査を実施し、得られた結果を速やかに管理運営に反映させることで利用者満足度の向上を図ります。

【計画事業】

○ 自主事業

No.	事業名	期日	主な内容
1	ぎんがのもり春まつり 2025	5月4日（日）	各種アトラクション／物販等
2	ぎんがのもり夏まつり 2025	7月21日（月・祝）	各種アトラクション／物販等
3	ぎんがのもり秋まつり 2025	10月5日（日）	各種アトラクション／物販等
4	ぎんがのもりグラウンド・ゴルフ大会	6月11日（水）	16ホール2巡でのスコア評価
5	ぎんがのもりノルディックウォーキング教室	5月17日（土） 10月25日（土）	ノルディックウォーキング基礎指導及びノルディックウォーキングで公園散策
6	ぎんがのもりイーハートーブテニス大会	9月20日（土）	花巻市テニス協会との共催による大会開催
7	ぎんがのもりドッグフェスティバル	10月19日（日）	わんこゲーム・体脂肪測定等のアトラクション
8	ぎんがのもり公園エンジョイスports	開園期間中通年	各種スポーツ・レジャー用具の貸出し

【計画数値】

利用者数（人）	施設利用料収入（千円）
85,570	1,095

＜施設の概要＞

建設年度：平成3年度

面積：26.9ha（9ホール、パー36、4,844ヤード(9ホール2回)）

【方針】

- (1) 利用者の高齢化が進んでいることから、利用拡大のため若い世代のゴルフ愛好者の確保に努め、収益の安定化を図ります。
- (2) 日常点検や迅速な修繕など施設・設備の適切な維持管理を行い、利用者の安全と利便性を確保します。
- (3) ゴルフ場の要である芝管理について、引き続き満足していただけるよう品質の確保・向上に努めます。

【取組の重点等】

- (1) 県民ゴルフ場の認知度向上のため、当ゴルフ場の特徴を強調した広報に取り組むほか、県内企業との連携により、若い世代を含むゴルフ愛好者の新規利用者の獲得に取り組みます。
- (2) 定例ゴルフコンペの開催、利用回数に応じた各種サービスの充実等により魅力の向上を図るとともに、簡易なインターネット予約の活用による新規利用やリピーターの拡大に取り組みます。
- (3) 芝生の状態を良好に保つため、常に観察し、気象や発育状況に応じた対応を行うとともに、閑散期には暗渠排水工事等を実施するなど施設設備の改善を行います。

【計画事業】

○ 自主事業

No	事業名	期日	主な内容
1	シニア&レディース杯	4月～11月 7回	男性50歳以上、女性
2	こうちゃん食堂杯	4月～11月 4回	参加制限なし
3	グランドシニア&レディース杯	4月～11月 7回	男性65歳以上、女性
4	県民アウル杯	4月～11月 3回	定例コンペハンディ保持者
5	企業協賛コンペ	4月～11月 4回	参加制限なし

【計画数値】

利用者数（人）	施設利用料（千円）
6,500	24,646

<施設の概要>

建設年度：昭和 56 年度

施設：管理・研修棟（事務室、食堂 128 席、浴室 2、研修室 4、音楽室、視聴覚室、創作室、オリエンテーション室、作法室等）

宿泊棟（洋室 22、和室 3 宿泊定員 196 人）

体育館（ステージ付き）、つどいの広場、多目的グラウンド、野球場、キャンプ場、営火場 4、炊事場 2、キャビン 1 棟

【方針】

- (1) 豊かな自然環境を活かし、全ての事業の中に自然と触れ合う活動内容を取り入れ、充実した集団宿泊・体験学習が展開できるよう努めます。
- (2) 自然体験活動はもとより、広く生涯学習の場として、利用者の活動が多面的に行われるよう各種設備等の充実に努め、具体的な利用方法を提案して利用促進を図ります。
- (3) 施設の老朽化により不具合が多くなってきているため、利用者の研修活動に支障を来さないよう迅速な修繕に努め、利用者の安全の確保に万全を期します。

【取組の重点等】

- (1) 施設の特性を活かし、日常では体験できない川遊びや野外炊事、自然素材を使った創作体験の場を提供します。
- (2) 幼児教育施設、小・中学校・特別支援学校や子ども会、高齢者など様々な年代の利用者に対して、各種の利用方法やプログラム例を提示し、出前講座等多様なニーズに即した研修の場を提供します。
- (3) 自然体験活動等をより充実させるために関係機関・施設・団体との連携を継続するとともに、ホームページや SNS を活用した情報発信を中心とした広報活動に積極的に取り組みます。
- (4) 利用者が安全に研修活動を行えるよう施設設備点検を定期的実施するほか、施設内の掲示等の充実、環境美化に取り組みます。

【計画事業】

(1) 受託事業

No	事業名	期日	主な内容
1	野外活動指導者セミナー	① 4月25日(金) ② 5月1日(木)	施設利用オリエンテーション、野外活動、情報交換等
2	アドバイザー・スタッフ養成講座	7月19日(土)～20日(日)	アイスブレイク、青少年活動教育講義、野外炊事、児童支援実習等
3	水と緑のフレンドシップ	7月27日(日)～30日(水)	共同生活、野外炊事、ツリークライミング等自然アクティビティ体験、創作活動、森林学習等
4	自然ワンダークラブ	10月11日(土)～12日(日)	創作活動、野外炊事、トレッキング、ニュースポーツ体験等

No	事業名	期日	主な内容
5	かるがも親子体験教室 【親子宿泊体験】	10月25日(土)～26日(日)	防災アウトドアクッキング体験、避難所体験、親子星空観察、家庭教育学習等
6	通学合宿	11月9日(日)～12日(水)	共同生活(ノーマディア)、創作活動、学習活動等
7	県南は～とふる♡Day	通年	学校不応児・生徒への出前講座
		12月6日(土)	特別支援学級在籍児・生徒の創作活動体験等
8	みどりのキャラバン (管内市町出前講座)	通年	創作活動体験、ニュースポーツ体験、講演講師等

(2) 自主事業 (※は新規事業)

No	事業名	期日	主な内容
1	みどりのキャンパス・ふれあいフェスティバル	8月24日(日)	創作、川遊び、ニュースポーツ体験等
2	第35回県南青少年の家 所長杯サッカーフェスティバル	9月13日(土)～14日(日)	サッカー競技交流大会
3	親子で手作りクリスマス	① 11月29日(土) 午前 ② 11月29日(土) 午後 ③ 11月30日(日) 午前 ④ 11月30日(日) 午後	クリスマスキャンドル創作
4	冬のおもしろ体験ランド	令和8年1月25日(日)	雪遊び体験、ウィンタースポーツやレクリエーション等
5	※大人ワンダークラブ 【大人のたしなみ】	令和8年2月6日(金)	創作活動、ニュースポーツ等

【計画数値】

利用者数 (人)	施設利用料収入 (千円)
27,016	—

<施設の概要>

建設年度：昭和 52 年度

施設：本館：3,675 m²（事務室、研修室 6、音楽室、視聴覚室、医務室、食堂、浴室 2、宿泊室 26（定員 200 人）

体育館：700 m²、キャンプ場、野外炊事場、野外食堂棟、野外トイレ、営火場、倉庫

【方針】

- (1) 海や山など、陸中海岸の恵まれた自然環境を活かした活動プログラムの提供を通して、充実した宿泊研修・体験学習の場となるよう努めます。
- (2) 生涯学習・スポーツ・レクリエーションの場として、青少年はもとより、より幅広い年代に支持される事業を展開します。
- (3) 施設設備の老朽化に伴い不具合も生じていることから、研修活動に支障を来すことのないよう各種点検の実施、迅速な修繕に努め、利用者の安全確保に万全を期します。

【取組の重点等】

- (1) 利用団体の要望に沿って、海洋体験や沢登り、登山など、陸中海岸の自然を満喫できる活動プログラムを提案します。また、安全で丁寧な利用指導を行います。
- (2) トレッキングなど、広く一般にも参加して頂ける事業を地域団体等の協力も得ながら実施します。
- (3) 利用者が安全に研修活動を行えるよう、施設・設備の日常点検や迅速な修繕を行い、快適な研修環境を提供します。
- (4) ホームページ等 SNS の活用、各報道機関、関係機関への周知依頼、宮古・沿岸南部教育事務所管内小中学校への広報・周知を行います。

【計画事業】

(1) 受託事業

No.	事業名	期日	主な内容
1	施設利用団体指導者養成セミナー	4月22日(火) [予備日4月23日(水)]	・当施設使用に関する講義 ・火おこし、野外炊事、ウォークラリーの指導についての講習 ・学校間使用日程調整
2	エンジョイ夜釣り	5月3日(土・祝) ～4日(日・祝)	・漁港での夜釣り体験 ・初心者向けの釣り講習会
3	アドバイザースタッフセミナー	7月5日(土)	・危機管理講習 ・マリンスポーツ体験 ・海での活動における安全指導研修
4	マリンランド陸中自然体験塾① 海の子野外教室	7月30日(水)～ 8月2日(土)	釣り体験、星空観察会、野外炊事、海洋スポーツ体験、大島海水浴、キャンプファイヤー
5	海釣り道場	9月13日(土)～14日(日)	・船釣り仕掛けづくり講座 ・船越漁港を出港し、船釣り体験

6	ワンデイ親子キャンプ	10月11日(土)	災害対策につながるキャンプ活動、火起こし体験、焚き火&水量限定クッキング、ロケットストーブづくり、ハザードマップを使った学習
7	創作ひろば	12月13日(土)	①門松づくり ②クリスマス飾りづくり
8	マリンランド陸中自然体験塾② 雪ん子野外教室	令和8年1月8日(木) ～10日(土)	スキー体験、雪遊び体験等、スケート体験、参加者同士の交流
9	ハートフルキャラバン	通年	・不登校やひきこもり傾向のある児童・生徒の学びの場の提供。 ・創作、ニュースポーツ
10	やまびこキャラバン	通年	・当施設まで来ることができない団体のため、職員が現地へ赴き活動の支援を行う。 ・創作、ニュースポーツ、もちつき

(2) 自主事業

No.	事業名	期日	主な内容
1	ワンダフルネイチャー①②	① 4月19日(土) [予備日4月20日(日)]	① 鯨山登山
		② 11月1日(土) [予備日11月2日(日)]	② 十二神山トレッキング
2	マリンランド陸中杯 グラウンド・ゴルフ交流会 ①②	① 5月14日(水) ② 10月1日(水)	グラウンド・ゴルフ交流会
3	マリンランド陸中フェスタ 「感謝まつり」	9月21日(日)	・各種体験(創作・ニュースポーツ・火起こし、ネイチャーゲーム) ・フリーマーケット、屋台 ・地域高等学校団体サークル等展示及び発表 ・有料施設開放(炊事場、営火場) ・無料施設開放(テントサイト等)
4	第47回陸中海岸 剣道スポーツ少年団交歓会	令和8年1月24日(土)	剣道交流試合
5	第18回マリンランド陸中 ミニバスケットボール交流会	令和8年2月28日(土) ～3月1日(日)	ミニバスケットボール交流試合

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
21,370	—

<施設の概要>

建設年度：昭和 58 年度

施設：管理研修棟(事務室、研修室、創作室、プレイホール、プラネタリウム室等)

宿泊棟・キャンプ場(宿泊定員各 200 人)

スケート場(11～3月アイスホッケー1面兼カーリングシート6シート)

スポーツホール(5～9月)

【方針】

- (1) 豊かな自然環境とともに県北で唯一のプラネタリウムとスケート場の活用により、自然体験・生活体験・社会体験等の多様な体験ができる管理運営に努めます。
- (2) 地域の文化・スポーツ活動への支援や高齢者の生きがいづくりなど、利用者ニーズを的確に把握し、各年齢層・各団体のニーズに応じた事業の展開を図ります。
- (3) 利用者の安全確保を第一に、施設の日常点検による予防保全と事後保全の徹底を図り、安全で快適な研修環境の提供に努めます。

【取組の重点等】

- (1) 利用団体が、当所の豊かな自然環境や特性を生かしながら、それぞれのねらいを十分に達成できるよう支援するとともに、時代の要請にこたえる魅力的な事業実施に努めます。
- (2) フェイスブック、ホームページ、SNSやマスコミ、地元FM局等を活用した広報活動に取り組むとともに、利用団体の要望にこたえる臨時開所、利用時間の延長など、弾力的な施設運営に取り組みます。
- (3) 職員による日常の点検活動と補修のサイクルにより利用者の安全を確保するほか、活動中やスケート場での事故等に適切な対応を行います。

【計画事業】

(1) 受託事業 (※は新規事業)

No.	事業名	期日	主な内容
1	県北ステラクラブ	通年 【4月1日(火)～ 令和8年2月末日】	学校以外の居場所の提供、不登校児童・生徒等及び保護者の体験活動の提供・支援、不登校児童・生徒及び保護者同士の交流活動、「出前講座」を拡大した創作活動、ニュースポーツ体験、宿泊体験等
2	野外活動セミナー①②	① 5月9日(金) 1学期利用校 ② 7月30日(水) 2学期利用校	施設利用説明、野外炊事体験、野外活動説明・体験、日程調整会議、プログラム相談、館内見学等
3	ステラパルボランティア実践セミナー ☆	6月7日(土)～8(日)	ボランティア活動についての講義(講話)、レクリエーション実技、施設見学、参加希望日調査、ボランティア体験、プラネタリウム鑑賞体験等
4	※ワンデーキッズキャンプ春・秋	① 6月8日(日) ② 10月5日(日)	野外炊事、自然活動、テント体験等

5	親子でデイキャンプ	① 6月28日(土) ② 6月29日(日)	野外炊事、テント体験、野外活動、家庭教育セミナー等
6	※しゅくだいバス①②	① 7月下旬 ② 12月下旬	6日間開催 長期休業中の子どもの居場所の提供 宿題タイム、自由タイム、昼食等
7	サマーチャレンジキャンプ☆☆	8月3日(日)～7日(木) (4泊5日)	館内泊、自然体験活動、野外炊事、プラネタリウム鑑賞、ニュースポーツ等
8	にこにこキャンプ☆☆	9月13日(土)～14日(日)	宿泊体験、自然体験活動、野外炊事、プラネタリウム鑑賞等
9	親子でチャレンジ☆	10月25日(土)～26日(日)	館内泊、野外炊事、自然体験、創作活動、プラネタリウム鑑賞等
10	スケート FanFun デー 【同日開催事業あり】	令和8年2月15日(日)	入場料・貸靴料無料、自由滑走、フリーレッスン、氷上スポーツ体験等
11	だれでもスケート教室 ①②	① 11月8日(土) ② 11月9日(日)	初心者・初級者対象のスケート教室等
12	ステラパル冬遊塾 ☆ ★	令和8年1月7日(水) ～9日(金)	館内泊 自然体験活動、ウインタースポーツ体験、創作活動、プラネタリウム鑑賞等
13	ウインタースクール☆ ★	令和8年2月21日(土) ～22日(日)	館内泊、調理実習、自然体験活動、ウインタースポーツ体験、プラネタリウム鑑賞等

(2) 自主事業

No.	事業名	期日	主な内容
1	いきいきグラウンド・ゴルフ大会①②	① 5月14日(水) ② 9月24日(水)	グラウンド・ゴルフ準備会・練習会及び大会、表彰式等
2	県北お泊り会☆	① 7月26日(土) ～27日(日) ② 12月20日(土) ～21日(日) ③ 令和8年3月7日(土) ～8日(日)	館内泊、自由時間、特別メニュー食(夕食)、プラネタリウム鑑賞、各回毎の目玉プログラム等
3	スケート場利用促進事業	スケート場開設期(11～3月)の土日祝日	①お菓子・割引券等のプレゼント ②お楽しみ抽選等
4	ステラパル冬まつり☆ 【同日開催事業あり】	令和8年2月15日(日)	施設見学、創作活動、体験コーナー等

【計画数値】

区分	利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
施設利用	29,536	—
スケート場	19,656	3,952
計	49,192	3,952

<施設の概要>

建設年度：令和2年度

施設：管理棟（事務室、所長室、講師室、医務室、宿直室、食堂、研修室2、創作室）

宿泊棟（宿泊室46（和室、身障者室含む（定員194人）、浴室2））

体育施設（体育館、運動広場、遊具広場、テニスコート（8面）、倉庫トイレ棟2）

キャンプ場2（野外炊事棟（食事スペース、トイレ、倉庫、シャワー室）2、キャンプファイヤーサークル2）

【方針】

- (1) 海岸に隣接している環境を活かした海洋性プログラムの提供や、近隣施設や団体との連携による各種の体験（漁業体験など）活動プログラムの提供を充実させ、各種学校のニーズに対応した宿泊研修・体験学習の場となるよう努めます。
- (2) 復興教育関係施設との連携により、気仙地区全体を大きなフィールドとして活用し、復興・防災教育プログラム内容の充実を図ります。
- (3) 体育施設を活用した各種競技の練習、合宿での利用を促進し、競技力・体力の向上に貢献します。また、各種競技の講習会などを開催し、青少年はもとより、より幅広い年代にスポーツの楽しさを感じていただける機会を提供します。

【取組の重点等】

- (1) 施設周辺の自然環境を活かした活動プログラムの拡大充実を図ります。また、近隣他施設、団体との連携した活動を促進し、各種学校のニーズに合った研修を提供します。
- (2) 復興・防災について親子で体験し、考える機会となるプログラムを提供します。
- (3) 利用者が安全に研修活動を行えるよう施設・設備の日常点検や迅速な修繕を行い、快適な研修環境を提供します。
- (4) ホームページ等SNSの活用、各報道機関、関係機関への周知依頼、沿岸南部教育事務所管内小・中・義務教育学校、高等学校への広報・周知を行います。

【計画事業】

○ 受託事業

No.	事業名	期日	主な内容
1	スポーツ教室 in ハマラインパーク	① 4月20日（日）	バレーボール教室
		② 10月11日（土）	ソフトテニス教室
2	合同事前研修会	① 5月8日（木） ② 5月9日（金） ③ 7月8日（火）	各団体の利用調整、野外炊事等各プログラムの説明と体験。
3	親子海釣り教室	5月31日（土） ～ 6月1日（日）	仕掛け作り講習会、防波堤釣り、船釣り等

4	SUP 体験会	① 6月7日(土)	海洋センタープールでの SUP 体験
		② 7月12日(土)	田谷海岸での SUP 体験
5	野活キッズ 夏	7月19日(土) ～20日(日)	いかだ体験、野外炊事、テント泊等
6	ボランティアスタッフ養成講座	7月19日(土) ～20日(日)	ボランティアに関する講義、救急救命講習、野活キッズ夏参加者の活動補助等
7	ドラマチック海遊塾	7月27日(日) ～30日(水)	いかだ体験、キャンプファイヤー、テント泊、野外炊事、玉山金山水晶探索ツアー、星空観察会等
8	震災・防災学習現地研修会	8月7日(木)	東日本津波伝承館との共催事業。各施設の復興・防災学習プログラムの紹介
9	ファミリーキャンプ in 広田(初級編)	8月30日(土) ～31日(日)	野外炊事、焚火、海の遊び体験、テント泊等
10	ファミリーキャンプ in 広田(防災編)	9月27日(土) ～28日(日)	野外炊事(防災クッキング)、焚火、ロープワーク、テント泊体験
11	オトナキャンプ	10月18日(土) ～19日(日)	野外炊事、玉山金山水晶探索ツアー、ニュースポーツ、テント泊体験等
12	野活トレッキング	① 11月1日(土)	氷上山登山
		② 令和8年2月21日(土)	みちのく潮風トレイル広田半島編
13	通学宿泊合宿	11月9日(日) ～12日(水)	家庭学習支援、体験学習活動、共同生活体験(ノーマディア)
14	野活クラフト教室	① 12月13日(土)	ミニ門松作り
		② 令和8年2月7日(土)	貝雛飾り作り
15	野活キッズ 冬	令和8年1月31日(土) ～2月1日(日)	スキー体験教室
16	出前講座	10月～3月	創作活動、ニュースポーツ体験

【計画数値】

利用者数(人)	施設利用料収入(千円)
26,810	—

【参考】

1 指定管理事業

区 分	令和7年度		令和6年度	
	利 用 者 数 (人)	施 設 利 用 料 収 入 (千円)	利 用 者 数 (人)	施 設 利 用 料 収 入 (千円)
県 営 体 育 施 設	913,106	50,068	930,971	51,581
花 巻 広 域 公 園	92,070	25,741	92,580	23,638
青 少 年 の 家	97,578	3,952	97,383	3,952
計	1,102,754	79,761	1,120,934	79,171
参考 野 外 活 動 セ ン タ ー	26,810	—	26,756	—

2 受託・自主・共催事業

区 分		受託事業	自主事業	共催事業	計
令和7年度	総 務 企 画 課	11			11
	県 営 体 育 施 設		26 (2)	7 (1)	33 (3)
	花 巻 広 域 公 園		13		13
	県 南 青 少 年 の 家	8	5 (1)		13 (1)
	陸 中 海 岸 青 少 年 の 家	10	5		15
	県 北 青 少 年 の 家	13 (2)	4		17 (2)
	野 外 活 動 セ ン タ ー	16			16
	計	58 (2)	53 (3)	7 (1)	118 (6)
令和6年度	総 務 企 画 課	11			11
	県 営 体 育 施 設		32 (3)	6 (2)	38 (2)
	花 巻 広 域 公 園		14 (2)		14 (2)
	県 南 青 少 年 の 家	8 (1)	7 (1)		15 (2)
	陸 中 海 岸 青 少 年 の 家	14 (1)	5		19 (1)
	県 北 青 少 年 の 家	15 (2)	3 (2)		18 (4)
	野 外 活 動 セ ン タ ー	15 (3)			15 (3)
	計	63 (8)	61 (8)	6 (2)	130 (18)

()は新規事業